

授業科目：在宅看護論臨地実習 4年次 実習 2単位 90時間

時間	項目	内容
90	在宅看護論臨地実習	実習要項参照
<p>目的：在宅療養者とその家族について理解し、在宅看護を実践できる基礎的能力を養う。 また、在宅療養を支える社会資源や在宅ケアマネジメントの実際を知り、在宅ケアについて理解を深める。</p>		
<p>目標：</p> <ol style="list-style-type: none">1. 在宅療養者に看護を提供する際の基本的姿勢・態度を実践する。2. 在宅療養者と家族の健康状態と生活を知る。3. 在宅療養者の状況に合わせた看護の実際を知る。4. 地域の社会資源を在宅療養者がどのように利用しているか理解する。5. 在宅ケアシステムの実際を知る。		
評価方法：実習評価表		
先修科目：在宅看護方法論Ⅰ、成人看護学臨地実習Ⅱ・Ⅲ		
実習場所：南魚沼市、魚沼市、小千谷市、十日町市、長岡市の訪問看護ステーション、 介護老人通所介護（デイサービスセンター）、介護老人通所リハビリテーション（デイケア）、 居宅介護支援事業所、他		